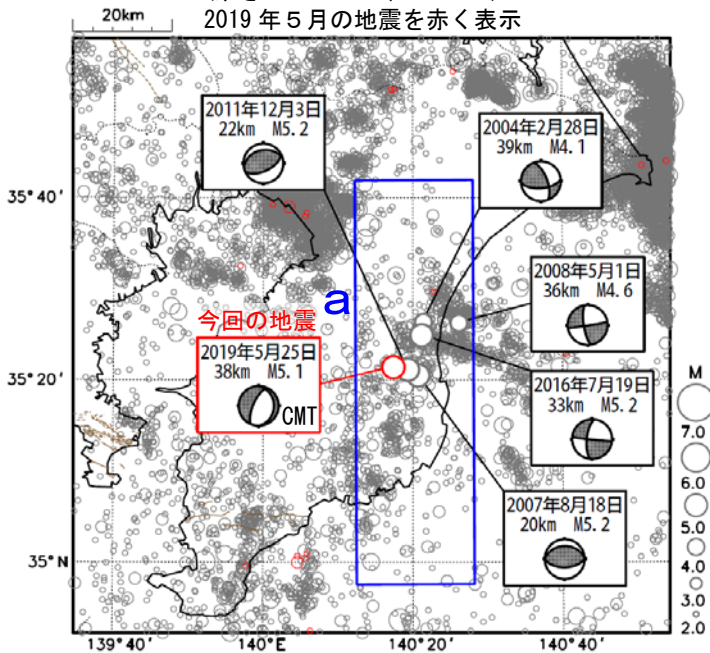


## 5月25日 千葉県北東部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔千葉県南部〕である。

震央分布図  
(1997年10月1日～2019年5月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ )  
2019年5月の地震を赤く表示

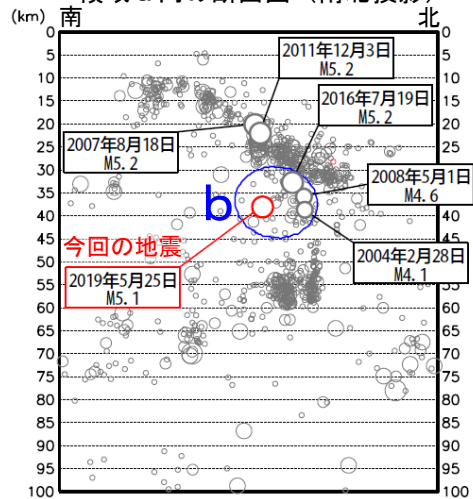


2019年5月25日15時20分に千葉県北東部の深さ38kmで $M 5.1$ の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。なお、この地震により、軽傷者1人の被害が生じた(6月3日現在、総務省消防庁による)。

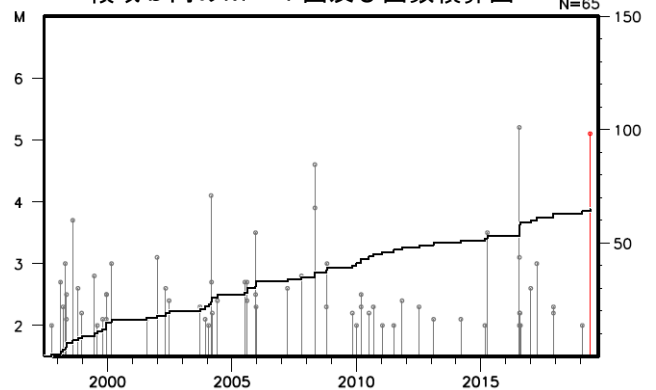
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、あまり地震活動が活発ではないものの、 $M 4.0$ から $M 5.0$ 程度の地震が時々発生しており、2016年7月19日には、深さ33kmで $M 5.2$ の地震(最大震度4)があった。なお、今回の地震の震央付近では、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界におけるゆっくりすべりに伴い、まとまった地震活動が時々みられる。今回の地震は、これらの地震活動よりも深い位置で発生した。

1922年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1987年12月17日に発生した $M 6.7$ の地震(最大震度5)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家半壊102棟、住家一部破損72,580棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

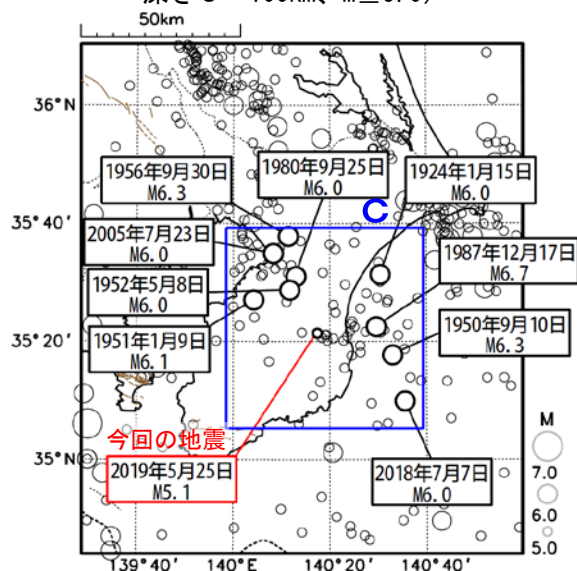
領域a内の断面図(南北投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
(1922年1月1日～2019年5月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )



領域c内のM-T図

